CareerCross

ispace

Electrical AIT Engineer

募集職種

採用企業名
株式会社ispace

求人ID
1424161

業種
その他（インフラ）

会社の種類
中小企業 (従業員300名以下)

雇用形態
正社員

勤務地
東京都 23区, 中央区

最寄駅
都営新宿線、　浜町駅

給与
600万円 ~ 800万円

勤務時間
9:00～18:00（所定労働時間：8時間0分） 休憩時間：60分

休日・休暇
完全週休2日制（休日は土日祝日） 年間有給休暇15日～25日（下限日数は、入社半年経過後の付与日数となります）

更新日
2024年05月15日 05:00

応募必要条件

職務経験
3年以上

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
ビジネス会話レベル

日本語レベル
ビジネス会話レベル

最終学歴
大学卒： 学士号

現在のビザ
日本での就労許可が必要です

募集要項

ルナオービター、着陸船、ローバーを開発するチームに参加する、意欲的で才能のあるElectrical AIT Engineerを求めています。
＝＝＝＝＝＝＝＝
Electrical AIT Engineer
＝＝＝＝＝＝＝＝
宇宙船の組み立て、統合、およびテストに関する幅広い経験と、複数の宇宙船サブシステムに関する優れた技術的知識をお

持ちの方を歓迎します。
このポジションでは、小規模で国際的なエンジニアチームに参加し、主にM2の製造と検証をご担当いただきます。

主な業務内容は以下の通り
・月着陸船、そのサブシステム、ペイロードの統合と検証活動の計画と管理をサポートし、それらの正確でタイムリーな実行を監督
・安全性と要件への準拠を保証、またリスク、スケジュール、コストを管理し、ispaceのM1Landerから学んだ教訓を取り入れるための手順を設計
・手順の実行を主導し、また技術者をトレーニングおよび監督し、QA部門と連携
・品質メトリクスと受け入れ手順および基準の定義をサポート
・設計エンジニアリングチームと連携し、ベストプラクティス、標準、製造、および組み立て技術の分野を指導
・宇宙船の構築およびテスト中に宇宙船の構成を維持し、計画に従って手順実行のログを管理
・業務の有効性と無駄を改善するための継続的な改善努力をサポート
・不適合解決プロセスの実行と原因および是正措置の取り組みの完了
・宇宙船のテスト要件の策定をサポート、テストドキュメントを準備し、サプライヤのテストおよび検証アクティビティを確認
・ソフトウェアおよびアビオニクスチームと連携し、機能テスト環境およびテストソフトウェア要件を定義
・宇宙船計装の選択、統合、および校正に関するアドバイスを提供
・データ取得システムの統合とセットアップをサポート
・EGSEの運用と保守の所有権を取得

■雇用条件・就業条件

雇用形態：正社員（試用期間　3ヶ月）

勤務地：住所：東京都中央区日本橋浜町3-42-3 住友不動産浜町ビル3F
　　勤務地最寄駅：都営新宿線／浜町駅
　　受動喫煙対策：屋内全面禁煙

給与形態：年俸制　680万円～900万円
　　昇給　年1回　有、残業　有

待遇・福利厚生：通勤手当、健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
＜各手当・制度補足＞
通勤手当：実費精算
社会保険：各種社会保険完備

スキル・資格

■必須条件：
・電気、航空宇宙工学または同等の学士号もしくは修士号
・複雑で高度に統合されたシステムの統合とテストにおける5年以上の経験
・ハードウェア開発の実務経験
・テストスクリプトの作成経験
・英語スキル（ビジネスレベル）

■歓迎条件：
・宇宙船の統合と検証の経験
・日本語スキル（ビジネスレベル）
・圧着やはんだ付けなどの電気的統合に関連するスキルの認定
・電気システムの設計のバックグラウンド

会社説明

Expand our planet. Expand our future.
ispaceは「人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界を目指す」宇宙スタートアップ企業。
超小型宇宙ロボティクスを軸に、月面の水資源開発を先導し、宇宙で経済が回る世界の実現を目指します。
水は水素と酸素に分解することで燃料になるため、月面における水資源のマッピングは、宇宙開発を加速度的に進めると考えます。
建設、エネルギー、鉄鋼、通信、運輸、農業、医療、そして月旅行…2040年に、1000人が住み、年間10000人が月を訪れる。
ispaceは宇宙に構築したインフラを活用することで、地球に住む人間の生活を支えていきます。

PROJECT
ispaceは民間企業に月での新規ビジネスチャンスを提供し、月を地球の経済・生活圏に取り込むことを目指している。
Google Lunar XPRIZEのファイナリスト５チームに入ったHAKUTOを運営したispace は、史上初の民間企業による月面探査プログラム「HAKUTO-R」に取り組む。

- **HAKUTO**

ispaceは、日本で唯一Google Lunar XPRIZEに参加したチームHAKUTOを運営していました。
ベンチャー、大学、そしてプロボノと、様々なバックグラウンドをもった人材が集まり、それぞれの特技を生かし合って月面探査ロボット（ローバー）を開発し、Google Lunar XPRIZEに挑戦し、世界初の民間月面探査を目指しました。

- **M1**

Mission1は、日本初、民間主導のランダーでの月面着陸を目指します。

- **M2**

Mission1に続くMission2では、月面着陸と搭載したローバーでの月面探査を目指します。
目的は、Mission1同様に、月の情報と地球-月輸送サービス構築に向けた技術検証です。

- **M3**

Mission3以降の目的は、水資源探査を中心とした、月の情報と地球-月輸送サービスプラットフォームの構築です。
高頻度でランダーの月面着陸とローバーでの月面探査を実現し、お客様の荷物を月へ輸送、
そして要望に応じて月面のデータを取得する等のミッションを行います。

TECHNOLOGY
ispaceでは、低コストで定期的な輸送プラットフォームを構築するために、小型・軽量で機動力の高いランダーとローバーを開発しています。
日本の高精度な加工技術の活用による大胆な軽量化、民生品の活用による小型・軽量化、コスト削減、開発リードタイム短縮、アジャイル開発の導入による開発スピード向上、品質向上を実現します。
それにより、お客様にとって負担を軽減し、より自由度の高い輸送サービスを提供できます。

- **ローバー**

小型ながらも機能性を追求した超小型惑星探査ローバー。
世界最小・最軽量のモビリティプラットフォームながらも、インターフェース標準化や群ロボット化により、探査の機能拡張性を有し、お客様の要望に柔軟に対応。
「Google Lunar XPRIZE」のために開発された、360°の視野を持つ高画質カメラを付属した4輪のフライトモデルローバーのSORATOをもとに、月面探査が可能になります。
将来に向けて、最新のロボット工学や人工知能を利用し、複数のローバーで資源の探査と採掘を目指します。